



海洋環境整備事業

概要

海洋に囲まれた我が国、そのなかに存在する瀬戸内海は海上輸送や工業・漁業等の生産活動、またレクリエーションや観光の場として人々に心の安らぎを与える重要な役割を果たしています。一方、産業の発展や消費活動の多様化によって産業廃棄物や生活廃棄物が河川や海域沿岸部から海へ流出するようになり、これに加えて船舶の海難事故等による大量油の流出も伴って海洋環境の悪化が進み、船舶の航行・漁業・レクリエーション等の活動に支障を与えてきました。

私たちの事務所では昭和52年度より海面清掃兼油回収船「いしづち」を配備し、海面に浮遊するごみや流木の回収を行っており、航行船舶の安全確保をするとともに美しい海の環境を守っています。



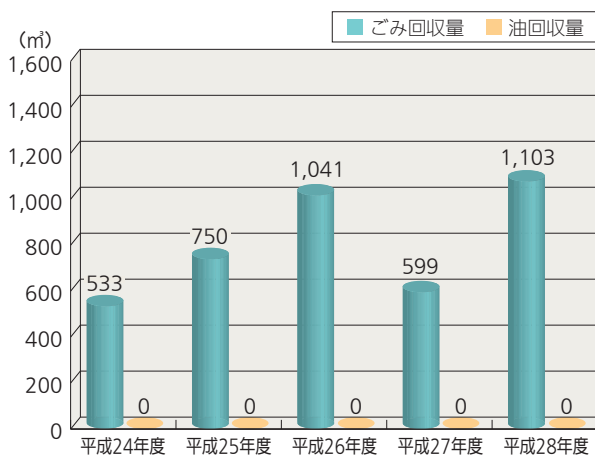
「いしづち」の担務海域



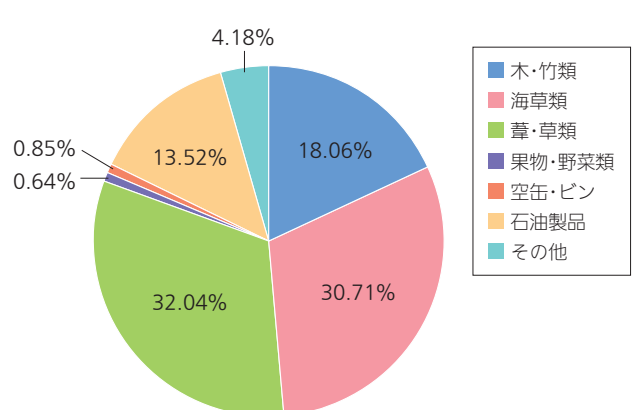
コンテナ内のゴミ状況



年度別ごみ・油回収量



回収ごみの分類



※平成24年度から平成28年度までの平均
H28年度は4月から2月までの実績